

二〇二六年度 経済学部 一般・スカラシップ入学試験問題（A日程）

現代の国語・言語文化

（二月一日）

第1問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

（Ⅰ）表現の自由は曲がり角にある。言論の自由は権力に向けて行使するもので、国は市民の言論の自由を守るのが役割にもかかわらず、首相が国会答弁で「（私にも）」言論の自由がある」と強弁する時代が来ている。あるいは（Ⅱ）市井においても、強者が弱者をいじめるための道具に言論の自由が使われることが多い。地域や攻撃対象が限定的であったヘイトスピーチは、完全に市民権を得て社会に定着、減少するどころかむしろ一定の（Ⅲ）コアな支持層を固め、事件を起こすたびに（Ⅳ）ゾウ「シヨク」する傾向にある。

前述したように差別発言を売りにして政治家になったり、ヘイトを金儲けの道具に使ったりする人たちもいる状況だ。こうしたヘイトビジネスはさらに、（Ⅴ）ヘイトのエンタメ化を引き起こしている。二〇二四年に（Ⅵ）「ケン」ザイ化したクルド人差別は、集住地区である埼玉県川口・蕨市周辺界隈にわざわざ出掛け、クルド人を追い掛け回し、（Ⅶ）嘲り、子

どもを盗撮し万引き犯に仕立てあげるなどやりたい放題だ。まさに娯楽としてのヘイトであって、ヘイトの現場は遊び場に化している。

これらに対し、^(四)国^(五)の定番であるとの意見が強い。刑事罰を強化し、どんどん捕まえるべきだとの主張である。しかし治安立法を強化する道は、できる限り避けなければならない。それが歴史の教訓だからである。戦前とは違って表現の自由があるから、国（政府）がもし誤った使い道をすれば異議申し立てができるから心配はないというのが、公権力による治安^(ウ)「イ」^(六)ジの強化策は、まさにその憲法上の「絶対的な保障」である表現の自由に穴をあけることになる。

政府判断で取締りを可能にする例外を作ることが、原則と例外の逆転に繋がる危険性があるからだ。

同様に、国が^(エ)オン「ド」をとってネット空間の情報的健康を目指すことにも危険が伴う。むしろ猥雑な情報環境の中でやり過ぎせるタフさを身につける方向での社会作りが必要ではないか。法規制によるマッチョな強さ（強靱な肉体）ではなく、しなやかな強さ（やり過ぎせる基礎体力）を社会には求めたい。ワクチンを打って予防するのも大事だが、コロナ禍でもいわれたように、自分の中に、睡眠、ストレスフリー、食事で抗体をたくさん^(B)IV^(七)なのと同じだ。そのためには、単なる情報処理能力ではない、正しい情報を見極める眼、怪しい情報には近づかない予知能力を、教育を通して身につけることが求められる。現在盛んに行われている情報（メディア）^(B)リテラシーを超えた

⑤ ジャーナリズム・リテラシーの出番だろう。

もちろん。嘲笑・侮蔑ビジネスを減らし、確証⑥ バイアスの⑦ 「ウズ」から抜け出すための仕組みの提供はしていかなければなるまい。プラットフォーム（事業者）に対する自主規制の徹底を法の枠組みのなかで求めることは必須だろう。米国IT企業に対して厳しい政策をとると関税引き上げの仕打ちを受けそうだから、国内法を強化しようというのでは、より制約的ではない方法をとるという表現規制の大原則にも反する。

⑧ 嘘とヘイトが重なった時、より大きな人権侵害が生じることは過去も現在も同じだ。問題を⑨ 「ボウ」カンすること、すなわち報じないことは、消極的加担に他ならない。しかも一部の積極的⑩ 「セン」ドウ者以上に、報道機関の沈黙は目の前の犯罪・不正行為を野放しにするだけでなく、社会に正当化の⑪ シグナルを送ることになる。その際、報じることがヘイトや偽情報の宣伝になる可能性があるだけに、フェイクをファクトで包み込むような手法を採るなど、逆効果に繋がらないような工夫は必要だ。

憲法的職業ともいえるジャーナリストは、表現の自由の護り手とともに、表現の自由の実効的な使い手として存在する必要がある。それこそが、表現の自由はだれのためのいかなる自由なのか、この問いに応えることであるし、市民がそれを範として⑫ 「自由な言論」ではなく「言論の自由」を大切にすることに繋がるはずだからだ。

スマホを通して誰でもが情報発信者になれる時代、さらにあえていえば、権威化した報道機関を監視する「ジャーナリスト」を自任するかの YouTuber やX投稿者の情報発信がウケる時代の真ただ中に、私たちはいる。しかもこれらの情報には完全なフェイクもあるが、ほんの少しのファクトを混ぜ込むことによって、事実らしさを(シ)「カモ」し出し、それゆえに多くのユーザーを引き付けている現実がある。だからこそ、余計にいま、社会全体で彼らの言動に逃げることも怯むことも無視することもなく、正面から立ち向かう必要があるといえよう。その重要な役割を担うのが個々のジャーナリストであり、組織としての報道機関だ。丁寧で誠実な取材によるⅧに基づく深い報道こそが、浅い嘘で(シ)塗り固められた表層的な面白さを超えることができる。そのためには、継続的で安定的なジャーナリズム活動の存在が必須である。その活動を支えるのは、表現の自由という制度的保障と一般市民の理解だ。

出典 (山田健太 「いま〈面白い〉を問い直す」)

問1 (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) (カ) (キ) (ク) (ク) について、「」内の漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～④のうちから、それぞれ一つ選んで答えなさい。

解答番号は (ア) ①、(イ) ②、(ウ) ③、(エ) ④、(オ) ⑤、(カ) ⑥、(キ) ⑦、(ク) ⑧へ

(ア) ゾウ「シヨク」

- ① 新しく出た本にゴ「シヨク」を見つけた
- ② 彼女は「シヨク」タク職員として働いている
- ③ あの生き物は無性セイ「シヨク」で増える
- ④ 彼への「シヨク」ザイの気持ちで寄付をする

(イ) 「ケン」ザイ化

- ① 彼女は年を感じさせない「ケン」タン家だ
- ② 会社の業績が「ケン」チョに改善された
- ③ 新生活のために「ケン」ヤクを心掛ける
- ④ あの夫婦は昔から「ケン」カばかりしている

(ウ) 「イ」ジ

- ① セロリには食物セン「イ」が多く含まれる
- ② 彼はサク「イ」的にデータの数値を変えた
- ③ 彼女の行動はキ「イ」に見られてしまう
- ④ 部屋のシキ「イ」に引っかけた転んだ

(エ) オン「ド」

- ① 入院した前社長に代わり「トウ」バンする
- ② 経理係としてスイ「トウ」帳を管理する
- ③ 暗くなったので自転車に「トウ」カしよう
- ④ 彼は教育界のキョ「トウ」として知られる

(オ)「ウズ」

- ① 彼女は今「カ」チュウの人物だ
- ② ストーリーがやっと「カ」キョウに入る
- ③ 雨水をロ「カ」する装置を作る
- ④ あの作家は「カ」サクで新刊が出ない

(カ)「ボウ」カン

- ① 村のソン「ボウ」の危機に立ち上がる
- ② 周りからセン「ボウ」の眼差しを向けられる
- ③ 突然の出来事に「ボウ」ゼンとする
- ④ 彼は「ボウ」リュウから社長に抜擢された

(キ)「セン」ドウ者

- ① 私の家は「セン」ジョウ地にある
- ② 子どものような「セン」パクな考えを持つ
- ③ 庭木をハサミで「セン」テイする
- ④ 友人の土地を不当に「セン」ユウしている

(ク)「カモ」し出す

- ① 不要品を後輩に「ジョウ」トする
- ② 不穏な空気が「ジョウ」セイされる
- ③ 作物のホウ「ジョウ」を皆で祈る
- ④ 神社がセイ「ジョウ」な空気に包まれる

問2 (a) (b) (c) について、 部分の正しい読み方を、次の①～④のうちからそれぞれ一つ選んで記号で答えなさい。

解答番号は (a) 9、(b) 10、(c) 11へ

- | | | | | |
|--------|----------|----------|----------|----------|
| (a) 市井 | ① [しい] | ② [しせい] | ③ [いちい] | ④ [いちせい] |
| (b) 嘲り | ① [あなど]り | ② [さえず]り | ③ [ののし]り | ④ [あざけ]り |
| (c) 塗り | ① [こ]り | ② [ぬ]り | ③ [てか]り | ④ [こ]り |

問3 (A) (B) (C) (D) について、ここでの意味として最も適切なものを選びなさい。

解答番号は (A) 12、(B) 13、(C) 14、(D) 15へ

- | | | | | |
|-----------|---------|----------|---------|---------|
| (A) コアな | ① 熱心な | ② 繊細な | ③ 面倒な | ④ 緩慢な |
| (B) リテラシー | ① 批判態度 | ② 追従姿勢 | ③ 識別能力 | ④ 先天的知識 |
| (C) バイアス | ① 進化の後退 | ② 歴史の隔たり | ③ 秘密の肯定 | ④ 認知の偏り |
| (D) シグナル | ① 識者 | ② 批判 | ③ 孤立 | ④ 合図 |

問4

(I) 「表現の自由は曲がり角にある」とあるが、具体的にどのような「曲がり角」にあるのか。本文に即して最も適当なものを、①～④から一つ選びなさい。

解答番号は16へ

① 以前は前向きで正当な言論のみを保障するものであったはずが、嫌悪的なヘイト言動まで含めて保障するなど意味が拡大解釈されるようになってきているということ

② 元来一般の市民が権力を持つ側に対して行使するものであったはずが、誰のためのいかなる自由を求めるものなのか社会全体として見失っているということ

③ 以前は弱者が強者を相手取って主張する権利だったはずが、首相をはじめとする政治家や憲法的職業のジャーナリスト等の強者が振りかざす側になっているということ

④ 元来内容の真偽を問わず無条件に保障されるものだったが、フェイク報道の過剰な乱発ゆえに偽情報は取り締まるべきだという論までもが出始めているということ

問5

(II) 「ヘイトのエンタメ化」とあるが、それはどういう意味か。本文に即して最も適当なものを、①～④から一つ選びなさい。

解答番号は17へ

- ① 以前は水面下で密かに表明されてきたヘイト思想を、堂々と前面に出して同様の考えを持つ賛同者から金を集めたり収益化したりする金儲け優先の手段として使うようになったということ
- ② 元来ごく狭い範囲内で見られていたヘイト行動を、視聴者からの注目を集めるウケ狙いの見世物的なイベントとして派手に取り上げ表層的な面白さ優先で公開するようになったということ
- ③ 以前は本人が直接的に一定の実害を与えられた相手方に対してしか許されていなかったヘイト活動を、わざわざ自分から接触しに行った相手まで対象とするようになったということ
- ④ 元来憲法的な権力を持つジャーナリズムにのみ発信可能であったヘイト報道を、スマホを使った私的な媒体でユーザーが面白がるような自由な構成で発信し得るようになったということ

問6 ——— (Ⅲ)「国」とあるが、筆者は「表現の自由」に対して「国」にどのような役割を担ってほしいと期待しているか。本文に即して最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

解答番号は18へ

① 時には表現規制のような例外的な強権を発動してでも、率先してネット空間を含む社会の言論空間の健全化に着手してもらいたい

② 使い方を誤った場合には市民からの異議申し立てを受け入れることを前提として、言論空間の治安を政府判断で取締ってもらいたい

③ 関税引き上げなどの仕打ちを恐れることなく、米国等海外IT企業に対して厳しい言論統制や許可の制約を行ってもらいたい

④ 法律の枠組みの範囲内で、言論空間を提供する事業者に毅然と対応するなど市民が健全に過ごせる仕組みを保障してもらいたい

問7

IV

とあるが、ここに当てはまる言葉はどれか。本文の文脈に即して最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

解答番号は19へ

① 作ることは不要 ② 作ることだけは無意味

③ 作ることが一番 ④ 作ることだけが有意義

問 8

(V) 「ジャーナリズム」とあるが、筆者は「表現の自由」に対して「ジャーナリズム」にどのような役割を担ってほしいと期待しているか。本文に即して最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

解答番号は 20 へ

- ① 敢えて騒ぎ立てることによりヘイトや偽情報の喧伝になってしまう可能性を避けるために、不正行為については報じることなく沈黙を貫いてほしい
- ② 表現の自由の実効的な使い手として存在感を保つために、政府や公権力の意向を常に最大限付度して正面から不正行為や犯罪に立ち向かってほしい
- ③ 表層的なウケばかりを狙って暴走する私的な情報発信者とは違うという自負を持って、権威化した国や公的な報道機関に対する監視を強めてほしい
- ④ 表現の自由の重要で実効的な担い手としての自負を持って、正攻法の丁寧な取材を根拠とした真実を安定的に報じ続けることを心掛けてほしい

問 9

(VI) 「嘘とヘイトが重なった時」とあるがその具体例として挙げられているのはどんな事例か。本文に即して最も適当なものを、①～④から一つ選びなさい。

解答番号は 21 へ

- ① 首相までもが言論の自由を主張して政治家になった例
- ② クルド人の子どもを盗撮し万引き犯に仕立てあげた例
- ③ コロナ禍でワクチンを打たずに食事で抗体を作った例
- ④ 私的な情報発信者が権威化した報道機関を監視した例

問 10

(VII) 『自由な言論』ではなく『言論の自由』とあるが両者はどのように異なるか。本文に即して最も適当なものを、①～④から一つ選びなさい。

解答番号は 22 へ

- ① 『自由な言論』は乱立する報道機関や私的な情報発信者が一切の規制を受けることなく報じる権利を持つことで、『言論の自由』は国に認められたジャーナリストのみが公的な報道を担えること

- ② 『自由な言論』は各個人や国が他者の心情を害してでも何でも好き勝手に放言することで、『言論の自由』はしっかりと法的根拠がある枠組みの中で個々人が自身の思想や良心を表明できること

③ 『自由な言論』はヘイトを含む好悪を問わない主張を自由な方法と媒体で視聴者に届けることで、『言論の自由』

は社会のためになる前向きな感情を安全が保障された機関を通して発表できること

④ 『自由な言論』はビジネスの潤滑さを最優先とする米国のプラットフォームの管理下で闊達に議論することで、

『言論の自由』は国内法を優先として営利目的に反する意見も自由に述べられること

問 11 本文中 VIII に当てはまる最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① ヘイト
- ② フェイク
- ③ ファクト
- ④ ネット

解答番号は 23 へ

第2問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

文字通りの意味と話者の意味がまったく同じか、それほど変わらないときもありますが、⁽¹⁾ 文字通りの意味と話者の意味がまったく異なることも、普段の会話でよくあります。

たとえば、「今何時か分かる？」と聞かれたら、みなさんは「えーっと、十時二分前かな」などと時刻を教えると思います。しかし、文字通りの質問に答えるために、時刻を言う必要はありません。「あなたは分かるか？」と聞かれているのですから、「はい」か「いいえ」で答えて、分かるか分からないかを伝えれば、十分に質問に答えたことになります。

「II」とは言われていないのです。実際、「今何時か分かる？」や「今日は何曜日か分かる？」

を文字通りの意味で聞くこともあります。たとえば、ころんで頭をぶつけた人に、意識がはっきりしているか確認しているだけかもしれません。「あ、はい、分かります。大丈夫です」と答えてもらえれば、それで十分な場合もあるのです。

さて、自分が皮肉を言っていることをはっきりさせたいときは、普段の喋り方とちよつと変えた言い方をします。たとえば、サッカーが苦手な人に向かって、「え、III！」とわざとらしく言うようなことです。発音

を強調したり、身振り手振りを大きにしたり、とにかく普通に言っているのではない、ということを別のやり方で伝えます。そうすると、言われた側は、本当にそう思っているのなら、普通の言い方で発言したはずだから、普通の言い方をしていないということは、IVがあるのだな、と考えることができます。そして、文字通りでないメッセージはなんだろうか、ああ、バカにされているんだな、とすぐに伝わります。

出典（和泉悠 『悪口ってなんだろう』

問1 （I）「文字通りの意味と話者の意味がまったく異なること」とあるが、「異なる」場合に当てはまらない

例として適当なものはどれか。本文に即して最も適当なものを、①～④から一つ選びなさい。

解答番号は 24 へ

- ① 授業中に騒いで周りに迷惑をかけている生徒に対して、先生が「元気がよろしくて楽しそうね」と言うこと
- ② ノートの書き損じをしてしまった時に隣の席の友達に対して、「消しゴムって持ってたりする？」と言うこと
- ③ ピアノのコンクールで二位をとった息子に対して、母親が「お母さんの中では一番上手だったよ」と言うこと
- ④ 荷物運搬中にボーっと見ているだけのチームメイトに対して、「ボールかご重くて手がちぎれそう」と言うこと

問 2

「Ⅱ」

に当てはまる文として最も適当なものを、①～④から一つ選びなさい。

解答番号は 25

へ

① 今意識がはっきりしているか教えてください

② 時間が分かる物を持っているか教えてください

③ 時計が読めるか教えてください

④ 今の時刻を私に教えてください

問 3

「Ⅲ」

に当てはまる文として最も適当なものを、①～④から一つ選びなさい。

解答番号は 26

へ

① サッカー得意なので教えましょうか

② 運動神経悪すぎて心配でちゅよねえ

③ めつつちやサッカーうまいですやん

④ どんまいっ、誰でも最初は初心者だ

問 4

Ⅳ

に当てはまる文言として最も適当なものを、①～④から一つ選びなさい。

解答番号は 27

へ

- ① 文字そのままの話者の意味
- ② 文字通りではない話者の意味
- ③ 文字と完全に真逆の話者の意味
- ④ 文字とまったく無関係の話者の意味

第3問 次の文章を読んで、それぞれの問いに答えなさい。

問1 次の文を読んで、空欄 (A) } (G) に当てはまる最も適切な語句を、後の選択肢①～⑦の中から、それぞれ一つずつ選びなさい。

解答番号は (A) 28、(B) 29、(C) 30、(D) 31、(E) 32、(F) 33、(G) 34へ

(A) 日本人は「料理とはなにか」なんてことを考えてきませんでした。(B)、本来的に知っているため、

考える必要がなかったからです。知っているからこそ言葉に表すことをしてきませんでした。

(C)、戦後に転機がありました。わかりやすい西洋料理が庶民の中にも入ってきたのです。

〔D〕、明治以前から、長崎に、本国人向けの西洋料理の店舗がありました。〔C〕、それ以後は、西洋料理

を食べたいという権力者や富裕層に利用されたでしょう。西洋料理は、戦後日本の豊かさの象徴であって庶民がき
たものですから、私たちはすぐに心を奪われたのです。

〔E〕なにが起きたのでしょうか。心の底に沈んだ和食の慎ましい観念の上に、理論的でおいしさを強調したわ
かりやすい西洋料理の観念が覆い被さり、私たちと同化してしまったのです。

この国の人々は、一人の人間の中に和・洋の2つ、いや、〔F〕中国的なものも含めた価値観を持つ稀有な民族
ということになるのです。

そこで〔G〕、現代の「料理」という観念が生まれた経緯の話から始めてみようと思います。和食はもとからこ
の国にあったものとして、〔G〕西洋（フランス）から受け取った考え方から始めます。

出典（土井善晴 『くらしのための料理学』）

- | | | | | | | | |
|---|------|---|-----|---|-----|---|------|
| ① | もちろん | ② | さらに | ③ | そこで | ④ | これまで |
| ⑤ | それは | ⑥ | まずは | ⑦ | しかし | | |

問2 次の文を読んで、空欄 (A) (J) に当てはまる最も適切な語句を、後の選択肢①～⑩の中から、それぞれ一つずつ選びなさい。

解答番号は (A) 35、(B) 36、(C) 37、(D) 38、(E) 39、(F) 40、

(G) 41、(H) 42、(I) 43、(J) 44へ

まずウォーミングアップとして、地方の実情を (A) 本を読んでみよう。

少し前の本だけど、朝日新聞大阪本社取材による『今、地方で何が起きているのか―崩壊と再生の現場から』が、象徴的な地域の事例を (B) いる。

たとえば北海道夕張市。夕張市の財政破綻がしきりに (C) のは二〇〇六年から〇七年にかけてのことだった。日本中の耳目を (D) 「地域崩壊」のケースといっていだろう。

夕張の破綻の最初の原因は、最盛時には二四あった炭鉱が一九六〇年をピークに次々と閉山に (E) ことである。

とはいえ、切り替えは早かった。炭鉱から観光へ。そんなスローガンを (F) 石炭博物館がオープンしたのが一九

八〇年。以後、巨費を (G) 遊園地、めろん城、ロボット大科学館などを次々と建設し、「まちづくりの手本」と

までいわれたが、九一年に最多の二三一万人だった観光客は、同じ年にバブルが (H) や否や減少する。結果的に

残ったのは六三二億円という巨額の負債。その後、行政は会計操作でこの赤字を隠し、議会は赤字財政のチェック機関

として機能せず傷口を (I) ことが、やがて致命傷となった。夕張同様、過去の過大な施設整備が自治体の財政を (J) ケースは少なくない。夕張ではかつて、病院や住宅をはじめ電気代や水道料金までも炭鉱会社持ちだったため、住民の中にも「だれかがなんとかしてくれる」という「おまかせ民主主義」の意識があつたのではないかと市の職員はいう。

出典 (斎藤美奈子 『ニッポン沈没』)

- | | | | |
|----------|---------|----------|-------|
| ① 圧迫している | ② はじける | ③ 取り上げて | ④ 投じて |
| ⑤ 掲げて | ⑥ 取材した | ⑦ 追い込まれた | ⑧ 集めた |
| ⑨ 広げていった | ⑩ 報道された | | |

第4問 次の語句に関する問いに答えなさい。

問1 次のことわざ・慣用句 (a)、(b)、(c)、(d)、(e) の空欄に入る最も適当な語を、それぞれ一つ選びなさい。

解答番号は (a) 45、(b) 46、(c) 47、(d) 48、(e) 49へ

(a) 悪銭身に()

- ① そまる
- ② あわず
- ③ およぶ
- ④ つかず

(b) 目が()

- ① 勝る
- ② 太る
- ③ 優れる
- ④ 肥える

(c) 光陰()の如し

- ① 弓
- ② 矢
- ③ 雲
- ④ 雷

(d) 因果()報

- ① 情
- ② 新
- ③ 旧
- ④ 応

(e) 身から出た()

- ① 鋼
- ② 鉢
- ③ 鍔
- ④ 鎖

解答番号	正解
1	3
2	2
3	1
4	4
5	1
6	4
7	1
8	2
9	2
10	4
11	2
12	1
13	3
14	4
15	4
16	2
17	2
18	4
19	3
20	4
21	2
22	2
23	3
24	3
25	4

解答番号	正解
26	3
27	2
28	4
29	5
30	7
31	1
32	3
33	2
34	6
35	6
36	3
37	10
38	8
39	7
40	5
41	4
42	2
43	9
44	1
45	4
46	4
47	2
48	4
49	3